

全員協議会会議録

- 1 日 時 平成30年1月22日(月)
11時35分開会 12時26分閉会
- 2 場 所 役場3階第2委員会室
- 3 出席議員 大谷昭宣・桜井崇裕・北村光明・高橋政悦・佐藤幸一・原 紀夫
口田邦男・中島里司・奥秋康子・安田 薫・西山輝和
議長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美、係長：宇都宮学
- 5 説明員
(1) 町長からの申し出事項について
町長：阿部一男、副町長：金田正樹
総務課長：小笠原清隆
子育て支援課長：逢坂登、子育て支援課長補佐：安ヶ平宗重
建設課長補佐：山田寿彦、建設課建築係長：小笠原国雄
- 6 議 件
(1) 町長からの申し出事項について
・(仮称)清水町立清水保育所建設基本設計について
(2) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

加来議長：時間がきたので全員協議会を開会する。本会議が予定より延びており、昼時間にかかるかもしれないが、この後、説明員の説明を10分程度受け、質疑等を受けて、全員協議会を進めていきたいと思うので、ご協力をよろしく願います。
それでは早速議件に入っていく。

議件1 町長からの申し出事項について

- ・(仮称) 清水町立清水保育所建設基本設計について

加来議長：それでは担当課より説明をいただく。

子育て支援課長(逢坂登)：資料(「(仮称) 清水保育所建設工事基本設計(案)」、「(仮称) 清水保育所建設工事基本設計資料編」)について説明。

これを基に、1月24日から2月23日までの1か月間、パブリックコメント(町民意見提出制度)を実施し、町民の皆さんからご意見をいただくことになっている。また、今月下旬から来月の月上旬にかけて、各保育所・幼稚園の保護者に対して説明したいと考えている。それから、昨日、周辺町内会のほうに伺い、こういった配置で建設をしたいということを説明させていただいた。

加来議長：ただいま清水保育所建設基本設計について説明をいただいたが、質問・意見があれば受けたいと思う。

高橋議員：1月24日からパブリックコメントを取ると説明があったが、町民の何を聴取したいのか。どんな情報を提示して、何に対してパブリックコメントを取るのかという説明がなかったが、それについて質問したい。

子育て支援課長：パブリックコメントで提出する資料は全員協議会資料と同じものを提出し、ご意見をいただくことを考えている。基本的な考え方についてパブリックコメントを取る。大きな建物を建てる時には必ず町民の皆さんのご意見をいただくことになっているので、パブリックコメントを実施するということ。

高橋議員：この資料には建設費等々、要するにいくらかかるかなどが載っていないが、町民にそれも知らせずに、ただこういうものだというパブリックコメントを取るのかどうかお知らせ願いたい。

子育て支援課長：今のところ基本設計の段階であり、実施設計をしないと詳細な金額は出せないという状況である。だいたいこのくらいというのは出したいと考えている。

加来議長：今出ているのか。

子育て支援課長：建物自体で鉄骨造が1番安いと先ほど話をしたが、だいたい平米単価が423千円程度。建物自体で税別で862,000千円程度になるのではないかな。そのほかに外構がかかるので、総額が税別で約1,000,000千円程度かなと今考えているところ。

加来議長：総額で1,000,000千円程度だそう。

高橋議員：だいたい1,000,000千円くらいというのは予想できるくらいの金額だと思う。その1,000,000千円はどこから捻出するのかを町民の皆さんにお知らせしなければ、コメントができないのではないかなという気がする。

子育て支援課長：議員皆様には、以前に議会の中で起債を使ってとお話をさせていただいたので、そういったことも合わせてお示ししたいと考えている。

高橋議員：最後に、こういう資料等々を町民の皆さんに提示するにあたり、どのような方法で皆さんに知らせるのか。この資料を各戸に配るのか、例えばホームページに載っているとか広報にちょっとだけ載せるというのか、その辺の方法だけ教えてほしい。

子育て支援課長：今考えているのは、ホームページにまもなく掲載する予定。それと、役場1階にあるまちづくり情報コーナー、文化センター、御影支所にこの計画自体を配置し、見ていただくというかたちを取る。

加来議長：次の質問を受ける。

中島議員：私は建て方についてすごく関心を持っていた。これだけの資料を示していただいたが、非常にわかりづらい。決まったことと経過は分けたほうがよいと思うが、内容が混ざっている。町民の意

見を聞くというのは大事だと思うが、プロが提示したことに対してアマチュアというか、あまり情報を持っていない方に意見を聞く際には、経過と町としての今現在の方針をもう少し分けてわかりやすくまとめることが必要ではないかなというのが1点。

子育て支援課長：今説明がいろいろ悪かったのかもしれないが、最初の基本設計（案）というのが、決定した事項。ここには3枚目から図面が載っている。そして、資料編のほうが今までの建設の検討した経過である。一応そういうふうに分けて資料を作成している。

中島議員：次に、建物の配置として遊戯室が多分住宅側にあると思う。道路1本挟んで住宅側かなと思う。今、町内会に説明したという話が出ているが、住民は変わる。都会みたいなことはないと思うが、子どもの騒音に対して将来考えた時に、建設当時は了解いただいたというだけではどうか。過去において都会あたりではある。田舎では逆に子どもの賑わいがあるという考えもあるが、現実問題としては子どもの元気な騒音、私としては嬉しい騒音だと思っているが、その辺を考えた時に道路1本で支障がないのかどうか。1つ伺いたいと思う。

子育て支援課長：3歳以上のお子さんについてはグラウンド側というか、園庭側、外にすぐ出て活動できるような位置に配置をしたいという要望が保育士等から強くある。それでどうしても保育室以外の部分が反対側に寄ってしまうということがある。こちらの遊戯室については、なるべく開口部を少なくし、音があまり漏れないような考えで進めていこうと考えている。建物の配置自体もグラウンドをJR側ということで、グラウンドの音も日常の活動の中で出る音も、あまり住宅側に響かないように配慮したところである。

中島議員：防音についてはいろいろな良い材料があるから可能だと思う。それは十分に配慮すべきだろう。現町内会に説明したからいいということではなく、将来的なものを十分に踏まえて考えていくべきだと思う。

次に園庭、図面から見たら非常に小さく見える。私はかねがね外で思いっきり遊ばせる場所を確保すべきだろうと思っている。畑とか作物を作る云々というより、まず草原で思いっきり子どもたちが伸び伸びと走り回れる、そういう環境が必要ではないかなと私は考えている。この図面上からいくと、非常に小さいものではないかと。その中に作物云々ということが書いてあり、だめだと言わないが、まずは伸び伸びと広々と遊べる場所をどのように確保していくかということをしっかり提示されてもいいのではないかなと思うが、その辺について伺う。

子育て支援課長：図面を見ると丸く園庭と書かれており、今の第一保育所とさほど変わらないように見えるが、これはトラックの目安として書いてあるだけ。そのほかの駐車場のJR側とかほかの部分については、全て緑地を考えている。一部、築山をつくったりしてこの空間全体が使えるようなかたちで広く取りたいというふうに考えている。

中島議員：そうであったら、なぜここにそういうスペースであるというものを記載ができないのか。前から見ると、畑をこれだけ広くつくるのかなという感覚を持った。緑地なり屋外運動場みたいなものとして、しっかりと芝生をつくらなければならないわけだから、その辺は記載していいと思う。今すぐということではないが、1月24日までにそういうものを町民に示すべきだと思うがいかがか。

子育て支援課長：ご意見をいただいたとおりで、もう少しわかりやすく描けるようにしたいと思う。

中島議員：今の本町の町政の在り方の問題点の1つだと私は思っているが、今までの園児数からいくと将来200人となった時に、この出入りの通路は図面上で表記しているだけで流れというものが全くない。同じ町有地の中で保育所ができた時に、前に教員住宅あるいは今ある第一保育所がある。町有地として将来どういうふうに土地利用をしていくのかという構想も、こういう大きな事業に合わせて考えていく必要があるのではないかな。だから、単発的にこういう問題が出てくる。将来的なもの、展望を持って町有地の将来の方向性を示していくべきではないかな。保育所の建設とは違う話かも知れないが、町としては当然考えていくべきことだと思う。子育て支援課では答えられないことかも知れないが、町有地の将来利用はどうしていくというものも示すべきだろうと思う。それと、所管が違うかもしれないが、交通安全上から言うと道路のアクセスはこうなるというだけでなく、交差点改良も当然必要。相手は道道。どちらかということ、南へ向かっていく道路が下るので、多少勢いが付いている。それに近い距離のところでは安全を保つとなれば、交差点改良もしっかりする必要がある。それも町として示してもいいのではないかなと思う。建設担当課云々ではなく、町としてその辺の考え方を示していただきたいと思うが、いかがか。

阿部町長：今保育所の部分の配置図を示したが、このほかいろいろ教育の部分も含めて、今後の構想をそれなりに考えている。必ずしも町有地ばかりをするということではなく、民有地も含めた中で、幅

広い中で今後検討していくという思いを持っている。今現在、この保育所に合わせて示せるような状況にはないので、中島議員の言われた部分については頭の中にしっかり入れた中で、今後の構想を進めていきたいと思う。

中島議員：正直言ってそれが行政サイドの答弁だと思う。厳しく言っているわけではなく、町有地の土地利用を将来どうやっていくかということをしっかり持った上で進めなければならない。民有地も含めて云々と言ったら、それは際限なくなってくるので、町有地の範囲内でどうだろうかと。それが無理だったから、別な民有地も利用するという筋立てがなければならない。私が言っているのは、例えば体育館をここに建てると言っているのではない。端的に言えば、駐車場 60 台あまりを予定しているが、これで足りない場合はどこへ駐車するのかという話がある。それをこういふところに予定しているとか、そういう利用が可能であるという構想的なものを町として持って然るべきではないかという話をしている。

それからもう 1 点は道路の交差点改良の話。現在多少広げても非常に出入りが不自由である。それを建設に入る前から道路管理者である道とも十分協議をする。これも所管が変わるので、町長の指示でそういう準備をしていかなければならない。交差点改良について、町がやるのか道がどこまでやってくれるのかを含めて、出入りの安全確保を十分にできるような取り組みが必要であるだろうと捉えていただきたいと思うが、もし町長から答弁をいただければお願いする。

阿部町長：通園・降園の部分も含めて安全確保というのは、当たり前だが、大事な要素になるので、そこも含めて今後進める中で、できる限りそれに配慮したものになるような進め方をしていきたいと思う。それから先ほどの質問だが、どちらにしてもこの辺り全体の教育施設あるいは町施設の構想については、それなりの考えを持ちながら今後においても進めていきたいと思う。先ほども言ったように、まだ発表できるような状況ではないので、順次、構想的なものを適宜示していきたいと思っている。

加来議長：次の質疑を受ける。

奥秋議員：パブリックコメントが 1 月 24 日から始まるが、先ほど高橋議員から建設の費用が提示されていないという話があった。これが 1 番大事なことであるので、パブリックコメントに当たっては、大まかなものでもいいので、建設資金の調達方法や支払い方法をどのようにしていくかも合わせて、示す必要があると思う。いかがか。

子育て支援課長：費用については、提示の仕方を考えたいと思う。

加来議長：次の質疑を受ける。

北村議員：パブリックコメントの在り方についてこれまでも議論があったが、現実問題として 1 月 24 日からパブリックコメントを求める。極端な話をすると、この案を否定するようなコメントが出た場合はどうするのか。例えば、ある程度修正できるようなものだったら、それはどこで検討するのかについて聞きたい。また、パブリックコメントの求め方がちょっと遅いのではないのか。どういった保育所なり幼稚園を望むかが、もう少し先に問われて然るべきではないかと私は思うが、そこら辺についても答えていただきたい。

子育て支援課長：パブリックコメントでいただいた意見については、子育て支援課内部で十分検討を進め、どういうふうにしたかという返事をさせていただく。否定的な意見があれば、それは丁寧に説明をしてお返しすることになる。その内容はホームページとまちづくり情報コーナーで公表することになる。以前から言われているが、パブリックコメントを出す時点では、あまり固まった中で出さないほうがいいのではないかという皆さんからの意見もあったので、今回は絶対こうするというのではなく、ある程度余裕を持った中で提示をさせていただこうと考えているので、そういった進め方をしていきたいと考えている。

桜井議員：施設の仕掛けという観点から提言をしたいと思う。今回樹木の部分を残していただけるのと、ある程度木材を使うということについては、すごく評価をしたいと思うが、本町において食育ということを言われているが、現在、道や道森連では木育ということにもかなり力を入れており、こういう時期の学習に必要だという観点から、いろいろな事業がされている。本町にも森林組合があり、私も役員をやっているが、森林組合としても何かできないかという思いもある。管内でもいろいろな活動をしているので、食育ばかりではなく、木育についても少し観点を置いていただければ幸いと思う。

子育て支援課長：平成 30 年・31 年と開設まであと丸 2 年ある。保育士等とどういったことが子どもの発達・成長にとって必要かということを今後検討していくので、その中でそういった話がきっと出てくるのではないかと考えているところ。

加来議長：ほかに質問はあるか。

西山議員：職員の駐車場だが、もっとJRの線路側のほうに持ってきたほうがいいのではないか。子どもの想定が200名で出入りするということは、1人連れてきて園内まで送って行って、また戻ってきて出て行くまで10分間はかかる。そのくらいの計算をしていないと、ここに渋滞が起きる。職員の駐車場はどこだってよいのだから、1番端っこのJRの線路側のほうにと考えていかないと。地震か何かがあった場合、避難する逃げる場所は、この駐車場や園庭になるわけだから、そういうことも考えて職員の駐車場はどこか別に考えておいたほうが良いと思う。あと、園庭については、運動会でおじいちゃん・おばあちゃんがたくさん来るので、かなり広いところがあると思う。グラウンドは結構大きく取っておいたほうが良いと思う。

子育て支援課長：60数台分の駐車場の関係であるが、一応、職員駐車場分を区切っているが、今のところ職員はここには駐車するつもりはない。現在の第一保育所側の教員住宅の空いたスペースになるべく職員は多く駐車するよう配慮を考えている。駐車場を広く造成すると、高低差があるので造成費が結構かかる。ある程度で押さえ、置き場所を考えるようにしていきたいと思う。グラウンドについては先ほどのとおり広く使えるように考えたい。

加来議長：次の質問を受ける。

原 議員：1月24日からパブリックコメントで町民の意見を聞くということだが、厚生文教委員会で訓子府町・美唄市を訪れ、この施設を造ることについて少しでもいい方法に向けるようにと努力してきた。我々や担当課を含めて、2日間にわたって施設を見させていただいたが、清水町の施設に生かしていくべきだと考えて反映させているものはあるのか。

子育て支援課長：訓子府町を見させていただき、建物自体が広がった。それと、園庭に子どもが出やすい配慮をされていたように感じる。私どもが計画した中でも園庭に出られるような配慮をするということで、良いところを取り入れていこうと考えているところ。

原 議員：今言われた部分だけか。

子育て支援課長：いま1つの例として言ったところ。視察先では担当の保育士とも話をした。建てた後はどうか、使ってみてどうかなどの話を聞いてきた。例として、3歳未満の子どもが増加傾向にある。定員は200人だが、170人くらい入所しているが3歳未満については狭く感じるという話もあったので、参考にしながら計画を進めていったところもある。

原 議員：私の個人的な見解だが、うちの施設は2階も考えて建設するのかという受け止め方をしていた。先ほどから駐車場が狭いのではないかと、グラウンドをもっと広くしなければならないのではないかといろいろ出ているが、町民の意見を聞いた中で、職員室か何になるか分からないがもう少し圧縮して2階に上げたりすることなど、意見が幅広く出た際には、そういう方向に向けることは可能か。

子育て支援課長：意見の内容によっては、取り入れるべきところがあれば取り入れたいと考えている。

原 議員：電気関係だが、太陽光発電を2階に設置して活用するという考え方は全くなかったのか。

子育て支援課長：今のところ太陽光発電については考えていない。

原 議員：将来を見越して建てる建物なので、電気料がこれからどういう流れになるかわからないが、他町村を見てもいろいろ安い電気を使ったりしている。この辺について考えていなかったようだが、計算してみても長い年月を考えると安いとなれば、当然取り入れるべきではないかと私は考えているがどうか。

子育て支援課長：今後、実施設計に入っていく。その中で電気だけではなく、燃料費などのコストも十分計算して考えていかなければならないのはもちろんなので、そういったことを考えて進めたいと思う。

加来議長：ほかに質問はあるか。

(なしの声あり)

加来議長：なしということで、清水保育所建設基本設計の説明について終了する。

説明員は退席願う。休憩する。

【休憩 12:22】

(説明員退席)

【再開 12:23】

加来議長：休憩前に引き続き会議を開く。その他ということで皆さんから何かあれば受けたいと思う。何か

あるか。

(なしの声あり)

加来議長：なしということで、事務局から願います。

佐藤局長：今後の予定についてお知らせをする。今日はこの後午後から議会運営委員会を開催する。1月30日には議会活性化特別委員会を予定している。2月1日には議会広報発行に向けた2回目の議会運営委員会を予定している。所管事務調査の関係であるが、2月5日に総務産業常任委員会、2月7日に厚生文教常任委員会を予定しており、今担当課と調整をしているところ。3月定例会に新年度予算の提案があるが、その前段に全員協議会で予算説明等を2月中に行うが、今のところ2月20日前後くらいという話をしていた。3月定例会については、今のところ3月6日(火)開会を予定しており、議案発送は2月22日くらいになると思う。

加来議長：事務局から今後の日程について説明があったが、何か質問等あればお願いしたい。

(なしの声あり)

加来議長：このような予定で計画しているので、よろしく願います。

それでは全員協議会を終了する。